

日本の歴史、季節、文化を楽しむ！

ベトナム人留学生等と春の大多喜で お城見学とお花見

2019.4.29

習志野ベトナム友好協会

理事長 古井敏昭

(学) 三槇学園理事長 千葉薬事専門学校

習志野ベトナム友好協会は、ベトナム人留学生等（千葉薬事専門学校・鹿島学園津田沼）に、日本の歴史、文化に触れて、春の日本を楽しんでもらおうと企画しました。参加者は、ベトナム人留学生46名と中国人、モンゴル人、ウズベキスタン人、国際色豊かなツアーとなりました。



下大多喜レンゲ祭り

下大多喜レンゲ祭りでは、和太鼓の演奏を聴きながら、水田いっぱいに咲いているレンゲの花畑を散策したり、出店で地元の採れたての竹の子汁等の軽食をいただきました。ベトナム人や海外の学生は、普段は聞くことのない和太鼓の演奏に興味をもって聞いていました。



二十八市 (につぱちいち)

二十八市では、ご当地グルメ「たけのころっけ」や つきたてのお餅に舌鼓。

徳川四天王の一人・本田忠勝ゆかりの風情豊かな街並みを散策しました。

つきたてのお餅を販売する店主のご厚意で、学生達もお餅つきを体験し、ついたお餅をその場でいただき、とても美味しかったと好評でした。

また、お茶室でのお茶席体験もあり、ベトナム人男子学生が教員同伴で体験しました。普段、日本の和 문화に慣れていないベトナム人他留学生にとって、お茶席体験は貴重な体験となりました。



↑ つきたてのお餅にあんこやきなこをからめていただきました。

大多喜城

このお城は、本田忠勝という有名な武将の城です。私たち一行は、空に高らかに泳ぐ鯉のぼりとお城を背景に記念撮影をしました。ベトナム人や留学生は、普段は見ることのない日本のお城に大変感動していました。記念撮影後は城内の歴史博物館を見学し、日本の文化を堪能しました。



↑お城は高台にあり、歩いて向かいました。↑様々な鎧兜の展示に興味津々です。



↑実際に鎧兜をつけての記念撮影はとても人気で、多くのベトナム人が体験しました。